

日向市公共花壇アダプトプログラム

アダプトプログラムとは…

アダプト・プログラム（英語：Adopt program）は、市民と行政は協働で進める清掃活動をベースとしたまち美化プログラム。アダプト（Adopt）とは英語で「〇〇を養子にする」の意味。一定区画の公共の場所を養子にみだて、市民がわが子のように愛情を持って面倒をみ（清掃美化を行い）、行政がこれを支援する制度。
一部地域ではアドプト・プログラムと表記している。

概要…

道路や河川、公園などの管理責任者は国、都道府県、市町村であり、管理責任者ごとにプログラムが導入されている。市民はその一定区間を預かりうけ、清掃活動などを実施する。

特徴…

- 市民と行政による協働事業であり、役割分担がされる。
市民の役割の例…花壇の清掃、除草、花苗等の植栽、破損等の情報提供など
行政の役割の例…花壇の美化活動に必要な物品の用具等の支給又は貸与、サインボードの設置、その他必要な事項についての指導及び助言
- 合意書による締結…役割分担を明記し、市民と自治体が調印する
- サインボード…活動場所に設置。参加団体名やプログラム名が記載されている。
- まちの美化を目的とした環境美化事業としてだけでなく、市民協働事業の一環として導入されることもある。

1. 設置趣旨（要綱抜粋）

環境美化に対する市民意識の高揚を図り、市民との協働による花のあふれるまちづくりを推進するため、市が保有する花壇について市民等が里親となって美化活動等を行うことを目的とする。

2. 実施状況

（令和4年12月末現在）

花壇名	里親名	摘要
塩見大橋北詰公共花壇	(社)宮崎県造園緑地協会 日向支部 支部長 黒木 絹子	平成22年度～
大王谷憩いの広場花壇	癒しの四季彩づくりグループ 大王さくら会 代表 飯田 健一	平成24年度～
道の駅とうごう交差点 協働花壇	東郷まちづくり協議会 会長 鈴野 浅夫	平成26年度～
本町児童遊園公共花壇	株式会社NJS・E&M 代表取締役社長 中山 義一	令和元年～
松ヶ迫団地入口公共花壇	日向造園緑花組合 会長 黒木 映弘	令和元年～
伊勢ヶ浜交差点公共花壇	株式会社西の丸 一善の会 代表取締役会長 西谷 栄一	令和元年～